



☆☆☆「PHOENIX」カラー版は、宮原中学校ホームページでご覧いただけます。☆☆☆

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は新型コロナウイルス感染症対策の臨時休業や日々の健康観察等に、保護者の皆様の多大なご協力をいただき、心からお礼申し上げます。また、様々な行事の中止や変更等につきましても、保護者や地域の皆様にご理解をいただき、重ねて感謝申し上げます。

本年も「学校の新しい生活様式」を継続し、生徒の健康と安全を第一に、明るく元気に伸びる宮原中学校をめざして日々の教育活動を進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

生徒会 新執行部スタート!

12月14日(月)に生徒会役員選挙、12月23日(水)に生徒会役員委嘱式が行われ、生徒会新執行部が始動しました。12月25日(金)には、執行部リーダー研修会が行われ、新執行部のメンバーは、先輩のバトンを引き継ぎ、より良い宮原中学校生徒会を創っていくことを決意しました。

生徒会新執行部

生徒会長	喜多 健作 (2-2)
副会長(評議員長)	岡田 愛咲 (2-1)
生活委員長	矢畑 遥叶 (2-1)
保体委員長	亀澤 陽世 (1-1)
文化委員長	楨本 ころろ (1-1)



立会演説会



投票の様子



伝統の生徒会旗が引き継がれました。

新生徒会長の喜多君は、「コロナの影響で行事が延期になったり、中止になったりしたが、そんな中でもみんなが楽しめることを執行部で話し合っていて考え、みんなの気持ちを少しでも明るくしたい。」「執行部の活動で、何か地域のためにできることがないか考えてみたい。少しでも地域の方に恩返しをして、私たちの住む宮原をもっと元気にしたい。」「まず、学校内での身の回りをきれいにすることから取り組みたい。」と演説しました。生徒全員で協力して、ぜひ実現してほしいと思います。



赤い羽根ESD支援プロジェクト募金にご協力ください

宮原中学校区地域連携協議会が昨年からの参加している「赤い羽根ESD支援プロジェクト募金」に、今年も取り組みます。

子供たちの地域貢献活動を持続的に行うためには、費用の確保が必要です。そこで、保護者の皆様にも活動の趣旨をお知りいただき、ご賛同いただける方に募金へのご協力をぜひお願いします。くわしくは、1月12日に配布しました趣意書と振込用紙の説明をご覧ください。

特別支援学級合同作品展

1月15日(金)～19日(火)、
呉市役所で呉市立小中学校特別
支援学級合同作品展が開催され
ました。

本校のスマイル学級の生徒た
ちも、美術の授業で描いた絵や
文化活動部で作製した切り絵を
出展しました。

どの学校の作品もアイデアに
あふれた力作ぞろいで、市役所を
訪れた方や見学に来た小中学生が
熱心に鑑賞していました。



小中合同あいさつ運動

12月16日(水)、小中合同あいさつ運動を行いました。朝、執行部の生徒を中心に有志が出身小学校へ行き、児童の代表と一緒に、登校する児童とあいさつを交わしました。

この活動も子どもサミットで計画が話し合われ、



毎月第3水曜日
に行うことが決
まっています。

この活動を通
して、誰にでも
気持ちの良いあ
いさつができる
人に育ってほし
いと思います。

租税教室

12月17日(木)、3年社会科の授業で、呉税務署から3名の方を講師としてお招きし、納税の意義や税の仕組みについて学ぶ「租税教室」を行いました。

税金がどのように使われているのか、税がなかったら社会がどうなってしまうのかなど、DVDやパンフレットを使って、納税の大切さが実感できるようにわかりやすく説明していただきました。



「消費税の増税は必要？」それぞれの考えを発表しあって考えました。

第2回子どもサミット

12月16日(水)、今年度2回目の子どもサミットを行いました。

今回は、主に「笑顔の花を咲かせようプロジェクト」で、各学校が花を置かせていただく事業所やプランターの飾る楽しいポップのアイデアについて話し合いました。

旧執行部の生徒の最後の活躍の場で、小学生をリードして、スムーズに話し合いを進めていました。



中国新聞「ヤングスポット」(2020・12・27)に本校生徒の寄稿が掲載されました

私の中学校では、地域のお年寄りのごみ捨てを手伝うボランティア活動を行っています。私は生徒会執行部に入ってから毎回参加するようになりました。

私が住む地域は坂が多いため、ごみ捨ては一苦勞です。そこで、先輩が考えられたのがこの活動だそうです。いろいろなことを学びました。

まず、積極的に行動する大切さです。友達はごみをもっている方を見つけると走って受け取りに行きました。見習おうと思いました。

そして、声掛けやあいさつの大切さです。私は、日頃から元氣よく笑顔ですることを心がけていますが、時々自分の気分によって変わることがあります。だけど、通りすがりのお年寄りに「いつもありがとう」「ご苦勞さま」と声を掛けられ、私はいつも笑顔でいる大切さに気付かされました。

ボランティアに行っても良かったなと思います。これからも続けていきたいです。(2年1組 青木 沙樹)

「一人じゃないよ！事業」での体験談です。この活動には毎回約30人が参加しています。



コンクールの入賞

呉市立中学校英語暗唱大会

【3年生の部 銅賞】

中村 友美 (3-1)



<今後の主な行事予定>

1月28日(木) 新入生説明会 (宮原小6年生)

29日(金) 新入生説明会 (坪内小6年生)

2月3日(水) 公立高校選抜(1)

24日(水)～26日(金)

1・2年学年末試験

